

## 重点戦略課題 ④

# さっぽろの知恵を活かした特色ある産業の振興

## 市民生活の姿

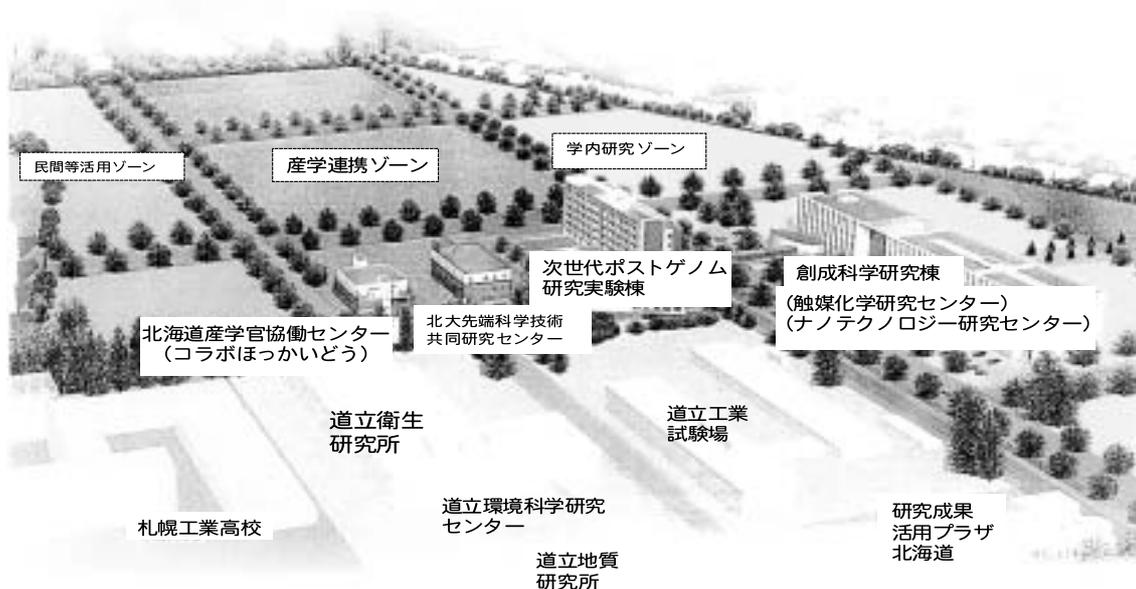
札幌に多数ある大学や研究機関、集積が進んだ情報関連企業群などを核に「知のネットワーク」が形成され、高い競争力を有する新たな産業が生まれるとともに、さまざまな分野で中小企業が意欲的に新しい事業にチャレンジし、そこで生まれた新製品や技術などが、札幌の都市イメージと結びつき「さっぽろブランド」として世界に発信されています。

## 現状と課題

### 大学など研究機関の集積

札幌には、北海道大学を中心として大学や研究機関の集積が進んでいます。特に「北大北キャンパス」と呼ばれる地域は、北海道産学官協働センター（コラボほっかいどう）、北海道立の試験研究機関、研究成果活用プラザ北海道が立地し、今後も最先端の研究ゾーンとして研究機関の集積が進むことが予想されます。これらの大学や研究機関に蓄積されつつある研究シーズ<sup>31</sup>を活用することで、多くの産業分野の発展が期待できるため、今後さらに産・学・官の連携を積極的に進めることが課題となっています。

#### ●北大北キャンパス知的創造拠点構想



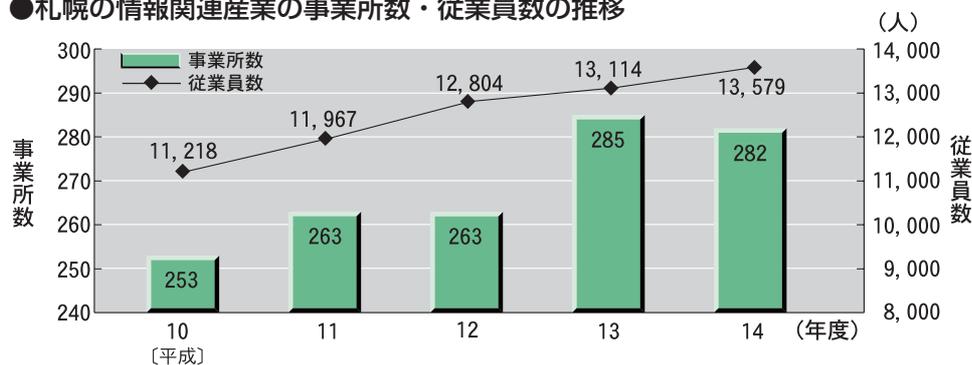
<sup>31</sup> 研究シーズ 大学や研究機関の研究開発成果や技術で、事業化の可能性をもつもの。

## 情報関連産業の振興と今後の活用

札幌市では、1980年代以降、高い成長が見込め、他産業分野と結びつくことで新たな産業が生まれる可能性を秘めた情報関連産業の振興に力を入れており、現在では「サッポロバレー」と呼ばれるまでに情報関連企業の集積が進んでいます。

今後は、情報関連産業自体が経済のグローバル化にも対応可能な高い競争力を身につけるとともに、デジタルコンテンツやライフサイエンス<sup>32</sup>などのITを活用した新たな産業分野の創出・育成、ITを活用した既存産業の高度化、福祉や環境など生活に密着した分野での暮らしをゆたかにするためのITの活用などを進めていくことが課題となっています。

●札幌の情報関連産業の事業所数・従業員数の推移



〈資料〉北海道経済産業局「北海道情報処理産業実態調査」

## デザインの活用とさまざまな地場製品や産業分野を横断するブランド戦略

デザインは、身の回りのインテリア、服、建物などあらゆるものと密接にかかわり、生活にゆたかさとうるおいをもたらすとともに、「ものづくり」を進めるうえで、他の製品と差別化を図り、価値を高めるなど重要な役割を担っています。

札幌の産業全体の活性化を図っていくために、これまで個々に開発、製造されてきたさまざまな製品をデザインを切り口として横断的に束ねるなど、さまざまな製品や産業分野を横断する高い付加価値を持つブランドイメージの構築などの新たな戦略が必要となっています。

<sup>32</sup> ライフサイエンス 生命科学。生命現象について、生物学を中心に化学・物理学などの基礎的な面と、医学・心理学・人文社会科学・農学・工学などの応用面とから総合的に研究しようとする学問。

## 各主体の主な役割

### 市民

- 進歩の著しい科学技術に対する理解
- 成長分野における起業へのチャレンジ
- ベンチャー企業への応援と投資、情報提供 など

### 企業等

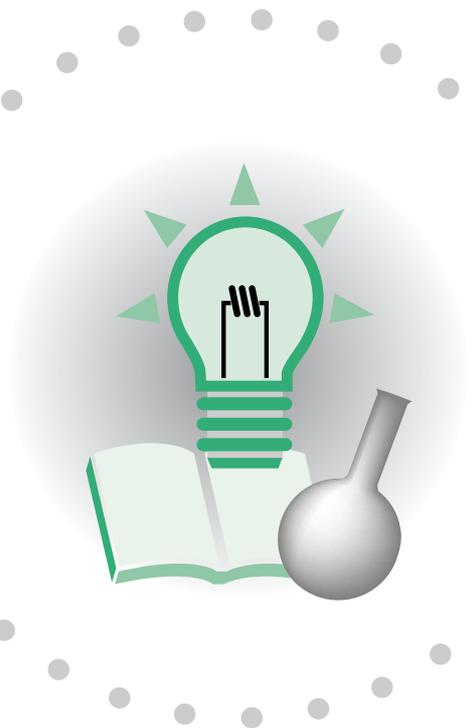
- 技術開発への積極的な取り組み
- 大学などとの共同研究による製品開発
- 異業種企業との交流による新事業分野の開拓 など

### 大学等

- 需要が見込まれる新たな研究分野の開拓
- 市内企業との共同研究による製品開発
- 研究情報の公開と優秀な研究者の育成 など

### 行政

- 起業を支援する窓口相談や融資制度の充実
- 産・学交流の場、産・学のもつ技術や情報の提供
- 企業同士のビジネスマッチングの促進 など



## 施策と事業

### 施策の基本方針

大学などの研究機関がもつ知の資産と産業とを結び、IT、ライフサイエンス、福祉、環境などの分野で新たな産業をつくっていきます。また、デザイン産業を振興するなど、札幌の都市イメージを活用し、独自の魅力をもつさっぽろブランドを確立・発信していきます。

### 重点戦略課題④

さっぽろの知恵を活かした  
特色ある産業の振興

施策 1 大学の知恵とITを活用した新産業の創出と既存産業の高度化

施策 2 札幌の都市イメージを活用したさっぽろブランドの発信

## 施策 1 大学の知恵とITを活用した新産業の創出と既存産業の高度化

これまで札幌で培ってきた技術、知恵、ノウハウなどの産業資源を有効に活用し、多くの企業が集積する情報関連産業と他の産業分野との連携促進や、市場の拡大が見込まれるデジタルコンテンツ産業といった芸術・文化関連産業の振興などを通じて、新しい産業の創出を図ります。

また、新たに成長が期待されるライフサイエンス、健康、福祉、医療、環境などの産業分野で、大学などの地域研究機関の研究成果と地域産業がもっている技術、ノウハウなどの製品化能力を連携・融合させ、技術力の向上や新産業の創造に結びつけることを目指します。

既存産業分野でも、中小企業がITを活用して経営改善を進め競争力を向上させることなどを通じて、産業全体の高度化や新たな事業分野への進出を促進します。

事業名	事業内容	事業費	備考
<b>IT関連人材育成拠点の整備</b>	札幌市におけるIT産業振興の強化策として、即戦力となる高度IT人材の育成、アジアのIT企業との連携と札幌進出の拠点整備に向けた取り組みを進めます。	—	
<b>商業決済基盤を活用したコミュニティビジネスモデル支援事業</b>	コミュニティビジネスの創出を目指し、モデル地域において、ICカードを活用したビジネスモデルの実証実験に対して事業費の補助を行います。	24百万円	
<b>首都圏市場開拓イニシアティブ事業【再掲】</b>	地元情報技術関連企業等の首都圏進出をハード、ソフト両面から支援することを目的として、東京事務所にビジネス支援拠点を整備し、販路拡大のためのモデル事業や軽易なコンサルティング（相談・助言）などを実施します。	30百万円	
<b>IT・バイオネットワーク構築事業</b>	IT・バイオ <sup>33</sup> 分野で企業集積が進んでいる関東、関西地域と札幌のIT、バイオ関連企業、研究者との事業連携、技術提携などを促進するため、関東、関西圏での交流会の開催や道外企業団の受け入れなどを行います。	19百万円	

<sup>33</sup> バイオ バイオテクノロジーの略。生物工学。生物を工学的見地から研究し、応用する技術。

事業名	事業内容	事業費	備考
<b>デジタルコンテンツ ビジネスの振興による 芸術文化産業の創造</b>	芸術文化産業の育成と札幌の魅力発信に向け、その一翼を担うデジタルコンテンツビジネスをターゲットに、ビジネス基盤の確立に向けた取り組みを進めます。	—	
<b>大学成果活用推進 事業</b>	「北大リサーチ&ビジネスパーク構想」の推進を通して道内の産・学・官連携を推進し、北大北キャンパスエリアを中心に大学等の研究の成果を活用する産・学・官協働で実施する事業へ参画します。	45百万円	
<b>健康サービス産業 振興事業</b>	健康器具等へのユニバーサルデザイン <sup>34</sup> の導入、健康メニューや機能性食品の開発、IT活用による情報提供などにおいて、既存の健康関連サービスの複合化や新たな視点からのビジネス開発を促進します。	15百万円	
<b>環境関連産業振興 事業</b>	環境関連産業の育成に向けて、環境に配慮した製品を使用すること、環境（エコ）に配慮した経営が企業利益（プロフィット）につながるというエコプロフィットの考え方を普及し、ビジネスモデルの試行実施に向けた調査を進めます。	15百万円	
<b>札幌元気基金事業 (ベンチャー支援事業) 【再掲】</b>	成長性の高い先端技術産業分野などで創業を目指す起業家や設立後間もないベンチャー企業に対し、事業を軌道に乗せるまでの人的支援を行うとともに、資金的支援の新たなしくみづくりを進めます。	355百万円	

<sup>34</sup> ユニバーサルデザイン 高齢者や障がいのある人のための特別な仕様をつくるのではなく、最初から多くの人の多様なニーズを反映して作られた製品、建物、環境のデザイン。

## 施策 2 札幌の都市イメージを活用したさっぽろブランドの発信

使いやすさ、見た目の美しさなど、デザインを重視したものづくりに取り組むとともに、札幌の都市イメージなどの優位性を活用し、付加価値の高い都市型農業、食品産業と農業との連携による新たな特産品、製造業やサービス業を結ぶ機能的、デザイン的に優れた新製品など、さまざまな製品や産業分野を横断する札幌独自の魅力づくりを進め、「さっぽろブランド」として、国内外に発信していきます。

事業名	事業内容	事業費	備考
札幌ブランド構築・推進事業	札幌の持つ都市イメージを戦略的に活用し、農業、製造業、卸売・小売業、サービス業などの各産業分野が横断的・有機的に結びつき活性化を図っていくため、「札幌ブランド」を発掘・構築し普及・定着を進めます。	75百万円	
食産業振興プロジェクト事業	札幌の安心・安全な「食」をブランドとして道内外にアピールするため、食物の生産、加工、流通、マーケティング、販売促進、リサイクルなど食に関するさまざまな経済活動の過程において、重点的かつ複合的な支援を行います。	36百万円	
「顔が見える農業」推進事業	地産地消を基本とした地元生産者の顔が見える農業を推進するため、「さっぽろとれたてっこ」の流通販売促進、消費拡大のほか、消費者ニーズに合った魅力的な農産物の開発、生産、消費拡大を推進します。	12百万円	●さっぽろとれたてっこ：札幌でとれた新鮮で、質の良い、安心して食べられる農畜産物のブランド
スローライフ運動の展開	北区において、「食」「花」「健康」をテーマとして、ゆとりやゆたかな心、環境保全意識などをはぐくんでいくスローライフ運動を広げていくための活動支援を行います。	2百万円	

## 成果指標

	現状値	目標値
情報関連産業事業所数	282 (H14)	314 (H18)
情報関連産業売上高	2,443億円 (H14)	3,027億円 (H18)